

被害者に優しいふくしまの風運動

犯罪被害者支援活動

入場無料  
手話通訳あり

# 支援の輪を広げる つどい2019

～ 隣にいるあなたができること ～

## プログラム

### 表彰式

「大切な命を守る」作文コンクール入選作品朗読

### 基調講演

「悲しみを生きるかに」 いり え あん 入江 杏氏

### 支援ミニコンサート

弦楽四重奏団 TOHOカルテット

11.30  
SAT

開場 / 12:15

開演 / 13:00

## 会場

とうほう・みんなの文化センター

(福島県文化センター) 小ホール

福島市春日町5-54

※ 駐車場台数に限りがありますのでできるだけ公共交通機関をご利用ください。

### 市内バス案内

市内循環バス(1・2コース)

「桜の聖母短期大学」下車。

徒歩約7分

福島県警察／公益社団法人ふくしま被害者支援センター／福島県

【後援】福島県教育委員会／福島県被害者等支援連絡協議会  
福島市／福島市教育委員会

問い合わせ先 福島県警察本部 県民サービス課 ☎ 024-522-2151

<http://police.pref.fukushima.jp>



## 「大切な命を守る」作文コンクール表彰式

県警察では「被害者に優しいふくしまの風運動」の主要事業である「被害者に優しい人づくり事業」の一環として平成21年度から「命の大切さを学ぶ授業」を実施しています。「命の大切さを学ぶ授業」は県内の中学・高校生を対象に、犯罪や交通事故の被害者遺族等による講演を行うもので、被害者等に対する理解と共感の醸成、命を大切にする気持ち、加害者も被害者も出さないという規範意識の涵養などに大きな効果を上げています。

この授業を受講した生徒等の作文を、県警本部・県教育委員会・ふくしま被害者支援センターがそれぞれ審査し、優秀者を表彰するものです。

## 基調講演「悲しみを生きる力に」

上智大学グリーンケア研究所非常勤講師  
世田谷区グリーンサポート検討委員  
ミシュカの森主宰・「えんじにあす」代表取締役

いり え あん  
入 江 杏 氏

国際基督教大学（ICU）卒業。2000年末、8年間の英国生活から帰国した直後、世田谷一家殺人事件により、隣地に住む妹一家四人を亡くされました。犯罪被害の悲しみ・苦しみと向き合い、葛藤の中で「生き直し」をした経験から、「悲しみを生きる力に」をテーマに、行政・学校・企業などでご講演・勉強会を開催されています。また、「ミシュカの森」の活動を核に、悲しみの発信から再生を模索する人たちのネットワークづくりに努められています。



## 支援ミニコンサート

### 弦楽四重奏団 TOHOカルテット

TOHOカルテットは、東邦銀行グループの社員のみで結成された団体です。現在の団員は9名で、弦楽四重奏を基本とした編成で演奏活動を行っています。「すべてを地域のために」をモットーに、福祉施設でのボランティア演奏を中心に活動しています。



### 【被害者に優しいふくしまの風運動】

新聞やテレビで毎日のように報道されている事件や事故。決して他人事ではなく、私たち誰もが被害者となり得ます。一人ひとりが身近な問題として犯罪被害について考え、地域社会全体で犯罪被害者の方々を支えていくことが大切です。

そのために、犯罪被害者の苦しみや悲しみ、地域における被害者支援の必要性や重要性を理解し、1日でも早く再び平穏な生活を取り戻していただけるよう、被害者に優しい風、すなわち被害者支援の気運を県内くまなく吹かせ、犯罪や事故のない安全で安心なふくしまを築こうとする本県独自の運動を推進しています。

### 【犯罪被害者週間】

毎年11月25日から12月1日までの1週間は「犯罪被害者週間」です。

被害者の方々のための施策をさらに推進するために策定された「犯罪被害者等基本計画」において、この期間に集中的に啓発事業を実施することで被害者の方々の現状や被害者支援の重要性等を皆さんに知っていただき、理解を深めていただくことを目的に定められました。被害者の方は、どんなことを感じているのでしょうか。もし、身近に被害者の方がいらしたらどう接したらいいのか、自分自身で何ができるのか、一緒に考えてみませんか。